数量計算書　管布設工

名称	規格	計算式	数量
PEPφ50(材料)			
EF受口付直管 PEPΦ50(材料)	φ50	延長　25.0 ＋ 3.4 ＝ 28.4 m 28.4 ／ 5.0 ＝ 5.7	28.4 m 6 本
直管PEPΦ50	φ50	延長　1.5 ＝ 1.5 m 1.5 ／ 5.0 ＝ 0.3	1.5 m 1 本
EFソケット	φ50	2 ＝ 2	2 個
PE挿口付ｿﾌﾄｼｰﾙ仕切弁	φ50	1 （管材延長＝ 0.653 ） L ＝ 0.653 ＝ 1	1 個
不断水割T字管 副弁付内ねじ型	φ150×50	1 （管材延長＝ 0.217 ） L ＝ 0.217 ＝ 1	1 組
PEP短管付オネジソケット	φ50×50	1 （管材延長＝ 0.242 ） L ＝ 0.242 ＝ 1	1 個
ポリスリーブ	φ150	1 ＝ 1	1 箇所
ﾚｼﾞｺﾝ製中型弁室蓋	φ250	1 ＝ 1	1 組
ﾚｼﾞｺﾝ製中型弁室	φ250 H=610	1 ＝ 1	1 組
セフティーラインw	W=75	28.4 ＋ 1.50 ＋ 0.65 ＋ 0.22 ＋ 0.24 ＋ 1.30 ＝ 32.3	32.3 m

PEPφ50(工事)			
既設管土工	既K-150-800	1 ＝ 1	1 箇所
管土工	K-50P-700	31.0 ＝ 31.0	31.0 m
残土処理工 DT運搬(土砂)	L=9.0Km以下	31.0 × 0.35 ＋ 1 × 1.89 ＝ 12.7	13 m3
舗装版切断 アスファルト舗装版	15cm以下　標準型	仮復旧 1.3 ＋ 1.5 ＋ 1.5 ＋ 31.0 ＋ 0.5 ＋ 31.0 － 0.5 ＋ 0.6 ＋ 0.6 ＝ 67.5 本復旧 1.9 ＋ 1.8 ＋ 1.8 ＋ 31.3 ＋ 1.66 ＝ 38.5 計 106.0	110 m
BH舗装版破砕積込 (小規模)	T=3cm仮復旧 T=5cm本復旧	2.0 ＋ 15.5 ＋ 0.3 ＝ 17.8 3.4 ＋ 1.4 ＋ 52.0 ＝ 56.8 計 74.6	75 m^2
廃材処理 ダンプトラック運搬(AS殻)	As殻　L=3.0Km以下 (舗装面積×0.03) (舗装面積×0.05)	17.8 × 0.03 ＝ 0.53 56.8 × 0.05 ＝ 2.84 計 3.37	3 m3
濁水処理		106.0 × 170L/100m×1/1000 ＝ 0.18	0.2 m3
管布設工	PEPφ50	28.4 ＋ 1.5 ＋ 0.65 ＋ 0.22 ＋ 0.24 ＝ 31.0	31.0 m
管継手工 (EF継手:1口)	φ50	6 ＝ 6	6 箇所
管継手工 (EF継手:2口)	φ50	2 ＝ 2	2 箇所
不断水連絡工	φ150×50	1 ＝ 1	1 箇所
ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ据付工	中型弁室 H=610	1 ＝ 1	1 箇所
舗装仮復旧	再生密粒As t＝3cm	17.8 ＝ 17.8	18 ㎡
不陸整正	1.8m以下 (舗装本復旧面積)	56.8 ＝ 56.8	57 ㎡
舗装本復旧	再生密粒As t＝5cm	56.8 ＝ 56.8	57 ㎡
区画線工	実線　W=45cm	1.0 ＝ 1.0	1 m
排水弁設置工(片送り)	DVφ30	1 ＝ 1	1 基

数量計算書　管布設工

名称	規格	計算式	数量
排水弁設置工（片送り）			
PE異径変換ｿｹｯﾄ	φ50×30	1 ＝ 1	1 個
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管	二層管 φ30	0.5 ＝ 0.5	0.5 m
メーター用ソケット PP×ユニオンナット	φ30	1 ＝ 1	1 個
砲金仕切弁	φ30	1 ＝ 1	1 個
塩ビ管ジョイント	φ30 分止水栓用	1 ＝ 1	1 個
エルボ （管継手工@TS継手）	φ30	4 ＝ 4	4 個
VPソケットHI （管継手工@TS継手）	φ30	1 ＝ 1	1 個
直管 HIVP	φ30	0.5 + 0.5 + 0.5 = 1.5	1.5 m
ﾚｼﾞｺﾝ製小型弁室蓋	φ200 H=150	1 ＝ 1	1 組
ﾚｼﾞｺﾝ製小型弁室	φ200 H=610	1 ＝ 1	1 組
管継手工 （PP継手）	φ50	1 ＝ 1	1 口
管布設工	PPφ30	0.5 ＝ 0.5	0.5 m
管継手工 （TS継手：1口）	φ30	1 ＝ 1	1 箇所
管継手工 （TS継手：2口）	φ30	4 ＝ 4	4 箇所
管布設工	VPφ30	1.5 ＝ 1.5	1.5 m
止水栓設置工	φ30	1 ＝ 1	1 基
レジンコンクリート据付工	小型弁室 H=610	1 ＝ 1	1 箇所
杭防護工	2型	2 = 2	2 本
杭防護工	3型	2 ＝ 2	2 本